

令和3年 株式会社 富永調査事務所

企 業 説 明 資 料

令和3年5月13日

会社情報

会社名：株式会社 富永調査事務所

代表者：代表取締役 富永 伸樹

創立：昭和35年4月1日

資本金：1,000万円

所在地：群馬県高崎市石原町3207-1 TEL：027-323-9933

登録：測量業者 第(14)1121号

建設コンサルタント 第4210号

（河川、砂防・海洋部門、道路部門、下水道部門、都市計画及び地方計画部門、
地質部門、土質及び基礎部門、鋼構造およびコンクリート部門）

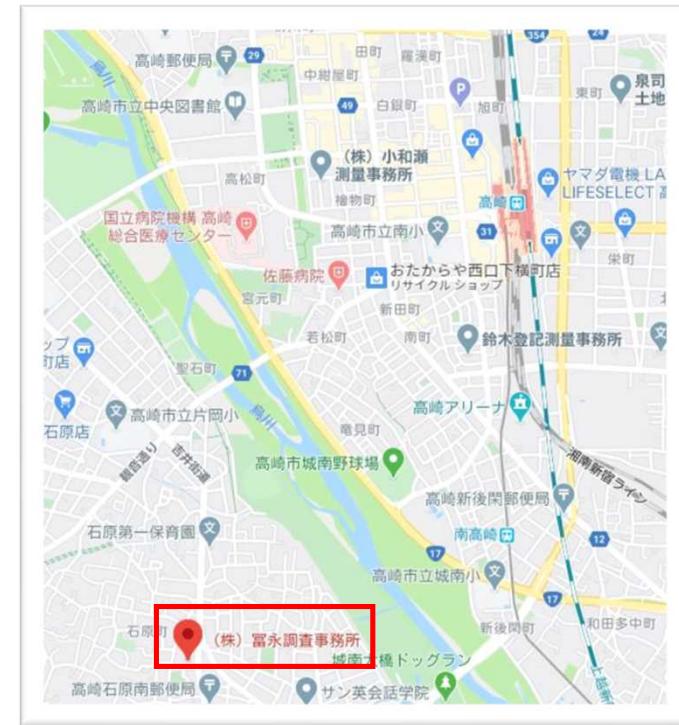
地質調査業者 第1384号

補償コンサルタント 第236号

（土地調査部門、土地評価部門、物件部門、機械工作物部門、
営業補償・特殊補償部門、事業損失部門、補償関連部門、総合補償部門）

一級建築士事務所 第1630号 土地家屋調査士 第994号

社員数：84名



当社の事業内容

1. 事業内容や取引先

新たな道路や河川等の計画を立案する為の基礎調査（現況や地形など）や、測量を行います。

既存道路や河川等の利便性・安全性の検討を行い、経済性や施工性などに優れた提案を行います。

施工する為に必要な、測量や詳細設計を行うと共に、影響する家屋などの用地測量や補償調査を行います。

老朽化した、橋梁やトンネルなどの調査を行い判定を取りまとめ、問題点の対策方法を提案します。

近年多発する豪雨や台風の際に、浸水状況などをドローンを活用して調査し原因究明や対策案を提案します。

施工完了後、維持管理するための道路台帳などの作成を行います。（図面データ等の情報処理）

【主な取引先】

群馬県・高崎市・県内市町村・国土交通省・JR東日本・長野県・長野市など（公共事業が90%）

2. 業務の流れ (新設道路計画の場合) 入札による受注のため、必ずしも当社が一連で受注できるとは限らない。部分的な受注も多い。

入札及び受注	< 業務実績、技術者等の評価により指名競争入札等により受注する。営業課担当 >
計画	< 必要性の検討、現地・交通量調査、将来計画等を踏まえコストや効果を評価し立案 >
地形・路線測量	< 設計・施工に必要な地形・建物等の正確な位置が解る測量の実施 >
地質調査	< 橋梁や擁壁、ブロック積等の安全性を確保するための地盤等の調査、解析等の実施 >
詳細設計	< 基準に準拠し、宅地出入、用排水を考慮し設計図、数量、構造計算等の作成 >
用地測量	< 道路新設に伴う必要な用地買収をする為の測量を行う。境界立合い丈量図の作成 >
補償調査	< 必要な用地幅内にある、建物、立木等の補償物件を調査し補償金を算定 >
成果品作成	< 委託された成果品(図面、工事に必要な数量、構造計算、座標等)を納品、検査 >
道路施工	< 発注者に納品された図面等より、落札した施工会社が施工(三者協議等あり) >
道路完成後	
道路台帳作成	< 道路完成後、設計図、現地構造物を調査し管理するための図面を作成 >

3. 業務組織及び担当業務（社会情勢や業務量、担当内容等変化あり）

総務部	< 会社経費、備品等の管理、来客、電話等の対応（契約関係書類は営業と共同）>
営業部	< 入札、見積もり、営業情報収集、契約書類・変更・完了書類等の作成 >
長野支店	< 長野県内の営業活動 主に、補償調査、区画整理業務の受注 >
設計地質部	
設計課	< 道路・橋梁・上下水道・公園等計画の立案、比較検討、詳細設計、補修計画調査 >
地質環境課	< ボーリング調査・CBR調査・環境調査及び分析、解析 >
測量調査部	
測量課	< 地形・路線測量及び用地測量（土地家屋調査・境界確認・丈量図作成）等 >
都市計画課	< 土地区画整理計画の立案、事業計画、換地割計画、ワークショップ運営業務等 >
補償開発部	
補償調査課	< 家屋、工作物、立木に対する調査、補償方法の検討、補償金の算定 >
開発事業課	< 各種調査、手書き図面等のデータ化、3次元CAD、GISを用いたデータ処理、ドローン空撮（写真測量）、地上型レーザースキャナによる測量 >

4. 作業状況及び当社作業実績写真

設計地質部 作業風景



設計課 CAD製図・構造計算



学識経験者・地域住民代表による審査会



地質課 ボーリング作業

設計課 橋梁の老朽化に伴う定期点検業務
(点検結果報告後、評価、検討後、対策が必要な橋梁は補修等の設計を行う)



橋梁点検車による桁下点検



鋼橋下部(腐食・劣化・ボルト締付・破損等調査)



ボルト締付け状態 打音調査

設計課 トンネルおよびカルバートの老朽化に伴う定期点検業務

（点検結果報告後、評価、検討後、対策が必要なトンネルおよびカルバートは補修等の設計を行う）



コンクリート劣化・空洞等の調査



案内板設置状況調査



コンクリート劣化・継ぎ目等の調査

測量調査部 作業風景



測量課 GNSSによる基準点測量



測量課 地元説明(立会い)及び用地測量



都市計画課 群馬の森ワークショップ運営

補償開発部 作業風景



補償調査課 建物調査



補償調査課 流木調査



開発事業課 モービルマッピングシステム

開発事業課 利根川橋梁 地上型レーザースキャナによる作業



現地測量



現況橋梁



三次元点群データ

早急な対応が必要な災害復旧業務（全社員で対応）
平成25年 台風18号による河川被災現場の測量状況



高水・濁流により石張り護岸崩壊 ポール横断測量により被災規模の把握

ブロック積み擁壁上まで水位あり

山間部 大雨による被災現場の測量状況



異常降雨により、道路路肩が崩落

5. 業務実績 近年の代表的な業務

道路設計業務



主要地方道 高崎渋川線バイパス
(道路・歩道橋とともに当社設計)



国道254号バイパス 甘楽・富岡工区



主要地方道 前橋長瀬線 藤岡工区

橋梁・護岸設計業務



富岡 新久保田橋



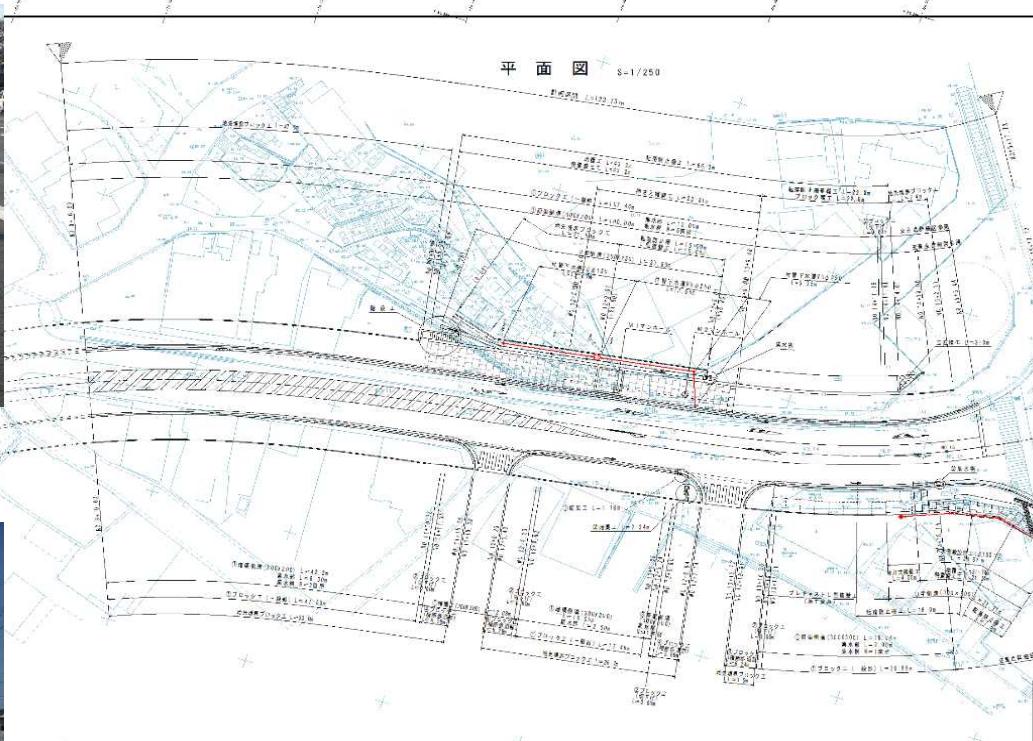
前橋 竜の口橋



桐生 早川4号橋及び護岸設計



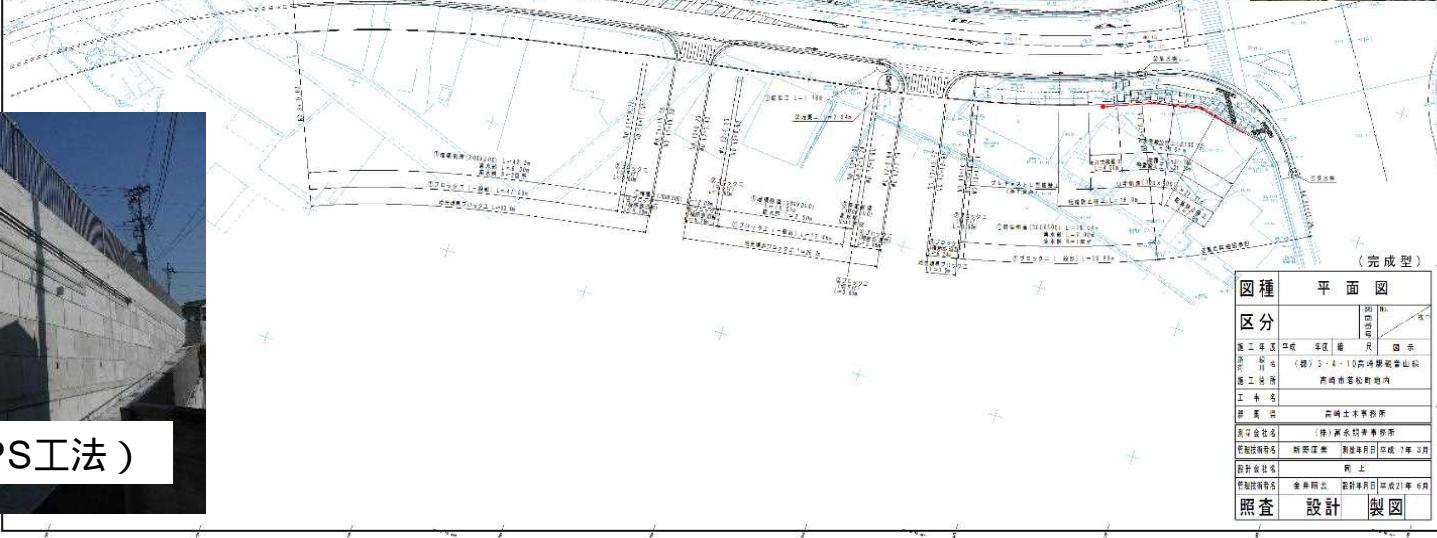
高崎駅観音山線



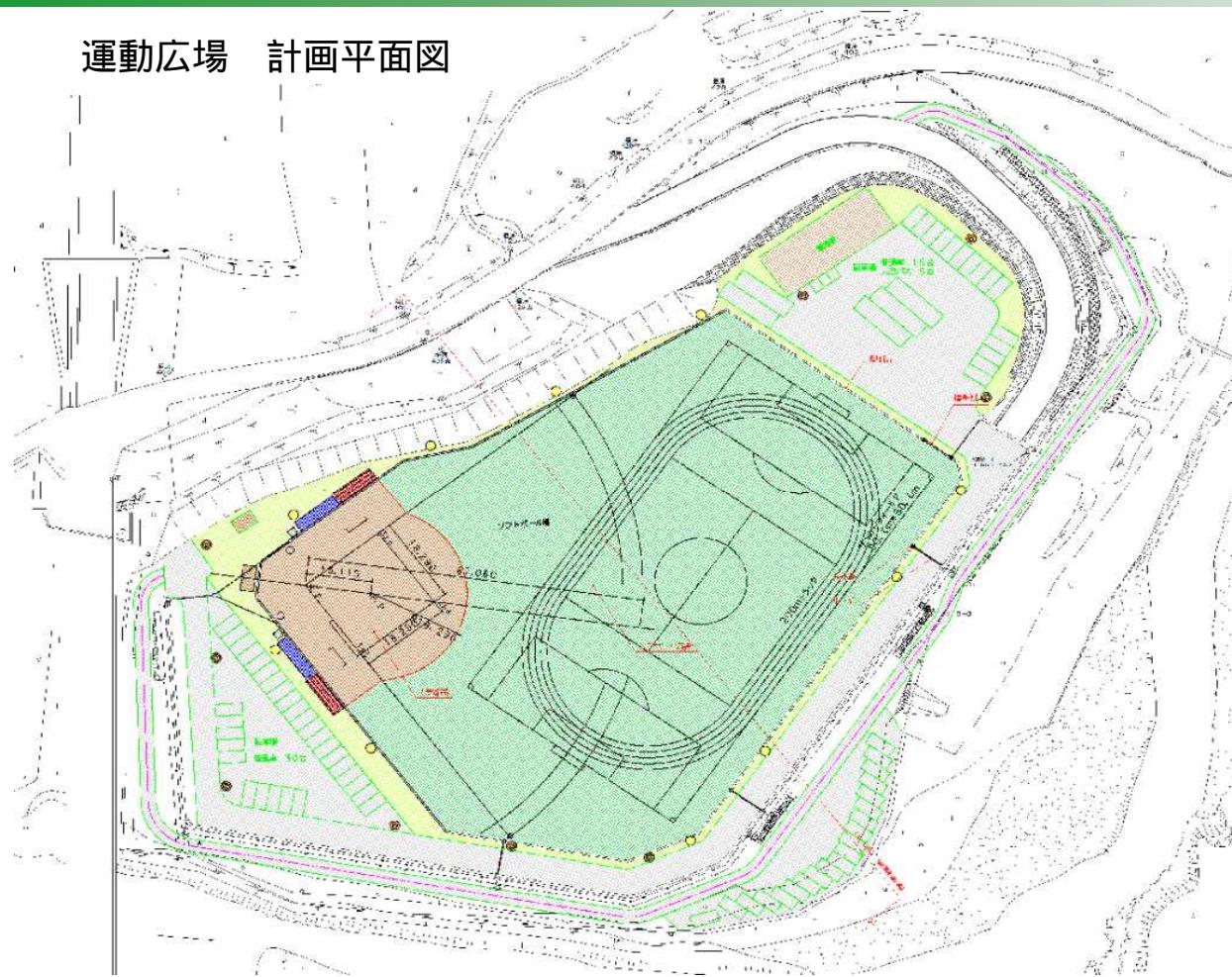
当社設計図より配筋施工



軽量盛土擁壁（EPS工法）



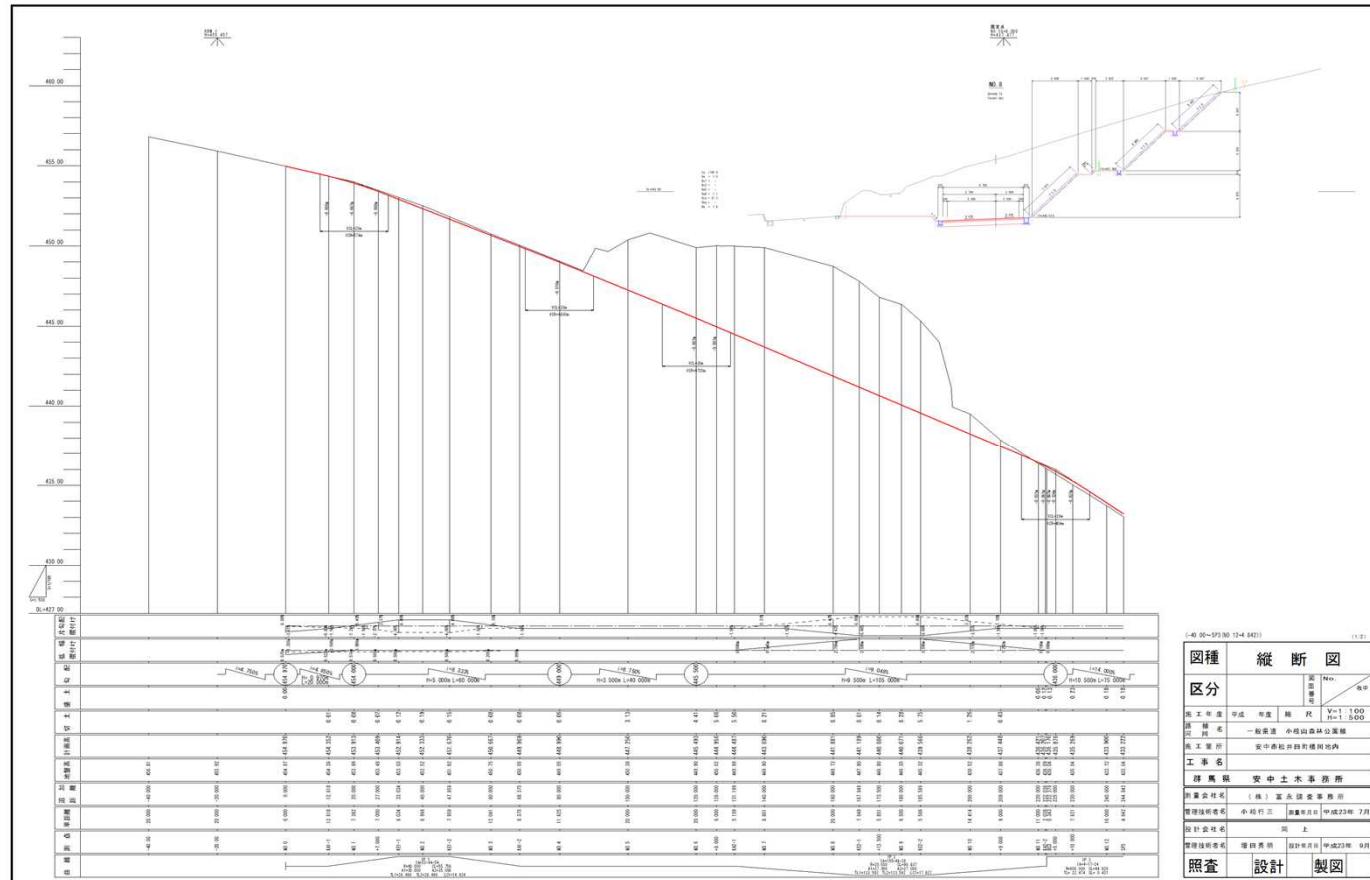
運動広場 計画平面図



運動広場 完成

名 称	寸法・面積	積 量	四 面	備 注
道路工		1.0	木	
グランピングサイト工				
ハンドボールコート	真上:100m x 7.3m 150	1251.0	m ²	
グラウンド	ラグビーフィールド:70	8359.0	m ²	
野球場工				
芝生敷地	U240型 芝生:74面	572.0	m ²	セカンドリーフ面積
運動場	GP:73面	6.0	m ²	
馬術場	2450	6.0	m ²	
駐車場	YU150	55.0	m ²	
小便器入所	幅:3.00m	382.3	m ²	

現地測量により詳細設計に必要な銃横断図（当社は、測量課・設計課で分担作業する）



6. 福利厚生

社員旅行



2019年 東北巡り



2018年 沖縄本島

富永遊歩会



蓼科山



平標山

イベント



ゴルフコンペ



社内 慰労会 BBQ



ライフプランセミナー

7. 当社が求める人材



体力：山や川など急峻な現場作業、災害箇所などで自分の安全を確保しながら作業ができる人。

行動力：素早い状況判断で行動ができ、何事にもチャレンジできる人。

思考力：仕事をするうえで必要な知識や資格など、自ら学習し習得できる人。論理的に物事を考えられる人。

洞察力：人との会話の中から相手の言葉の本質を見抜き、相手の意図を把握できる人。

倫理観：道徳、マナーをわきまえている人。

部署により、必要な能力の重要度に違いがありますが、当社の必要とする人材は活躍できる人です。

ご覧いただき
ありがとうございました。

気になることや不明な点などありましたら、お気軽に下記のメールアドレスに連絡をください。

masuda@tominagachosa.co.jp